

第18回 令和6年度 第2回 地域密着型通所介護運営推進会議録

事業者名	株式会社 修峯
住所	長崎市布巻町534番地1
事業所名	デイサービス 花いちもんめ
住所	長崎市布巻町534番地1
サービス種類	地域密着型通所介護
開催日時	令和7年3月29日(土) 18:00～19:00
開催場所	サービス付き高齢者向け住宅 ラピナスの園
出席者	有識者・ご家族 長崎市南総合事務所地域福祉課 健康支援係：福田様 地域住民代表：草野由美子様 入居者ご家族：K様 入居者：S様 (欠席) 地域住民代表 布巻町自治会 会長：山下幸里様 〃 布巻加多老会 会長：小川広一様 メディカルネットワーク居宅介護支援事業所 CM：本多夏季様
	事業所 施設長：高以良宏 ホーム長：松尾峯子 職員：植田智津子、一ノ瀬祥子
議題	1. 活動状況の報告 2. 地域との連携等に関する報告 3. 事業所の運営に関する報告 4. 有識者のご意見やアドバイス 5. その他
会議録	
1. 活動状況の報告	
【運営状況】	
・現在入居者数 21人(男性：9人／女性：12人) 内訳；要介護5：5人 要介護4：6人 要介護3：3人 要介護2：4人 要介護1：3人 その他：0人	
【施設の方針】	
・当施設の特徴として当初より、サービス付き高齢者向け住宅に地域密着型デイサービスを併設しましたので、入居されているご利用者は日中デイサービスを利用して、レクリエーション、機能訓練、脳トレーニング、季節に合わせ毎月の行事を計画し楽しんで頂くようにして来ました。今後「花いちもんめⅡ」として、外部の方々にも楽しんで頂けるように役所からの許可も取得しました。スタッフが介護アロマの研修を受けて資格取得にチャレンジしています。ご利用者に対してもマッサージ等試みっていますが、やはり癒される効果が大きい等のスキンシップの大切さを実感しているところです。 先日から南部包括、深堀包括、香焼包括、土井首包括等ご挨拶に伺っておりますので、どうぞ地域の方々のご支援を頂きますようお願い致します。	
【各事業所の報告】 R.6.10～R.7.3	
《デイサービス 花いちもんめ》	
<10月> ボランティアの方々がハンドマッサージによる、お手入れ会を行いました。アロマオイルの香りがデイルームに広がり、ご利用者も職員もとても癒されリラックスした時間を過ごしました。	

- <11月> 今年度の秋は暖かい日が続き、青空の下でのレクリエーションを多く行う事が出来ました。焼きイモを焼いてご利用者と職員みんなで美味しい秋の味覚を堪能しました。下旬には吊るし柿を作り、毎日毎日外へ変わりゆく様子を見に行っていました。
- <12月> クリスマスツリーの準備から始まり、大忙しの1ヶ月となりました。クリスマスケーキは今年も手作りし、思い思いのトッピングで華やかなケーキになりました。毎年恒例のビンゴ大会ではプレゼントをもらい、笑顔が溢れました。年末にはしめ縄作りをはじめ、男性ご利用者が熱心で黙々と作り上げて芸術的な作品が出来上がりました。
- <1月> 体調を崩してしまった方が数名いて、静かな年明けとなりました。雪が積もり、冬景色を楽しみながら書き初め大会を行い、それぞれの今年の目標を決めました。
- <2月> 節分祭を行いました。スタッフが鬼になりきって、「鬼は外・福は内」の豆まきを楽しみました。ランタンフェスティバルに合わせドライブへ行きました。浜の町の様子を見てとても楽しい雰囲気にも上々でした。
- <3月> ひな祭り会を楽しみました。希望者には着物を着付け、甘酒でほろ酔い気分になり踊られる方が出て、賑やかな宴となりました。

【2023年8月より開始】

YouTubeチャンネル登録者数： 247人

人気動画： 日常、レクリエーション系 300回数以上

※チャンネル登録お願いします

※ これらの様子をHPにて掲載しております。

その他お知らせや情報など更新していますので、ご覧下さい。

また、LINEアプリにてTV電話面会サービスも行っています。

<https://www.hanaichi-monme.com>

《看護職員の取り組み》

- ・ご利用者の半分は車椅子で、自走される方はぶつかり合うこともあったため、職員も注意し、誘導、一部介助にて事故予防にも努めました。
重症のご利用者も数名いたため、特に褥瘡予防に注意しベッドの選定、体交、軟膏処置に対応しました。
- ・冬は乾燥しやすく皮膚の抵抗力も弱まるので、保湿には気をつけ軟膏塗布冷え防止のため、レッグウォーマー etc. も使用し、外傷・悪化予防に努めました。冬も脱水は起こりうるので水分補給は定期的に、特に入浴後に飲水を促しました。

《サービス付き高齢者向け住宅 ラピナスの園》

- ①施設避難計画Ⅲ（火災通報装置と通報から避難誘導の手順、自然災害訓練） R. 6. 10. 29
 - ・土砂崩れ想定だったが、一部職員の緊迫感がなかった。
 - ・今回タンカーを利用したが、タンカーは滑りやすくご利用者を運ぶのが怖いため、迅速に対応できず難しかった。今後はベッドパッド等で利用した方が簡単で時短になると思われる。
 - ・避難誘導は良く出来た。
- ②消防訓練（火災を想定した避難訓練及び通報） R. 7. 1. 27
 - ・当日悪天候のため、内線を使って通報訓練へ変更。避難場所も屋内に変更。
 - ・通報訓練時、火災通報装置との連動がされていなかった為、固定電話での訓練実施。
 - ・避難誘導の声がデイフロアに届いていなかった。
 - ・ストレッチャー方式でシート移動の時、上下の持ち方でより安全な方法を、消防署の方からご指導頂いた。階段の移動は思いのほかきつく大変だったので、今後移動方法を検討する必要あり。

2. 地域との連携等に関する報告

<地域住民代表 草野由美子様>

- ・今年は例年より寒く、また体調不良のため、自治会の清掃活動に参加できませんでした。高齢化のため参加者が年々減少していますが、体調管理に気をつけてできるだけ地域の保全活動が続けて行きたいと思います。

<入居者ご家族：K様>

- ・両親が入居しお世話になっています。昨年末に父が入居しましたが、環境変化のためか当初は馴染めない様子でしたが、今年1月に母の入居後は落ち着いてきて両親ともに笑顔が見られるようになりました。父はカラオケ・ダンスが好きなので、毎日を楽しんで欲しいと思います。

<入居者 S様>

- ・デイサービスで季節毎の行事に参加し楽しんでいます。昨年末には恒例のしめ縄作りを他の利用者の方との共同作業をしました。各々ねじり方の指導や地域のこだわりが強く気持ちのこもった良い作品ができ、新年を迎えることが出来ました。

3. 事業所の運営に関する報告

1) 事故防止委員会の件

《ヒヤリハット》

- ・ヒヤリハットについて検証・再確認した。

2024年7/21～2025年1/8迄 14件

■時間 : 午前 6件、午後 8件

■場所 : 居室 7件、ダイルーム 4件、食堂 2件、廊下 1件

■内容 : 転倒 9件、転落 2件、滑り落ち 1件、異食 2件

- 改善策 ①転倒 : ・歩行の際は、しっかり靴を履いて手に物を持ったまま（バッグ等）の歩き出しが多いので、声掛けして注意を促すようにする。
・就寝時は靴下を脱がせ、マット、P-WC、ソファなど環境整備を行う。
・動線観察を行い、事故リスクを最小限にするよう努める。etc.
- ②転落 : ・ベッドから離れた場所に置いている電話を取ろうとして転落のため、電話を枕元近くに置いて様子を見る。
・P-WC使用の際前倒れになり、Pバーで額を打ちそうになった。
最近は下肢筋力低下が著名、起こりうる危険予測を行いながらの介助が必要。転倒防止の為、夜間はオムツを使用する。etc.
- ③滑り落ち : ・ベッド臥床時はベッド柵等転倒防止のガードが必要。
- ④異食 : ・座席を変更し、ティッシュ、ゴミ入れは本人の手の届かない所へ置く。

《事故報告》

- ・事故について検証・再確認した。

2024年7/21～2025年1/8迄 2件

■時間 : 午後 2件

■場所 : 1F 廊下 2件

■内容 : 転倒 2件

- 改善策 ①転倒 : ・簡易の歩行器は軽量の為やや不安定である。きちんとした歩行器の検討も必要。
・歩行の際バッグ等荷物を持たないで両手をフリーにするよう、危険予測をしながらサポートして行く。

2) 身体的拘束適正化検討委員会の件

- ・ 2024年7/21～2025年1/8迄 3件

身体的拘束解除に向けた検討：

M様 ・抑制帯装着が必要、引き続き経過観察を継続する。

M様 ・就寝中の脱衣行為やオムツを剥いだりするため、夜間の抑制着(つなぎ)を着用する。

T様 ・ベッド柵を4本柵を継続、引き続き経過観察を継続する。

※ 3名分は同意書にサインを頂いています。

3) 虐待防止委員会の件

- ・ 2024年7/21～2025年1/8迄 無し

- ・ ヒヤリハット分析
- ・ 身体拘束について検討
- ・ その他(勉強会)：①ご利用者・職員の名前の呼び方について
②ご利用者への声掛けについて
③スピーチロック防止の取り組み

4) 感染対策委員会の件

- ・ 2024. 11. 5

■検討項目：「季節の変わり目による衣・食・住に関する調整の強化について」

■討議事項：①衣服： 高齢者は気温の変化を感じにくく体感温度が違うため、季節に合わせた服着用してもらうよう、声掛けまたは衣替えの支援を行う。

②食事： 冬になると乾燥し、喉が渇き易くなる為、飲水を促す。

③住宅： 朝～晩までの気温の変化が激しくなる為、布団の調整、シーツの入れ替え
空調の管理をしっかりと行う。換気を徹底し感染防止に努める。入浴時は
浴室と脱衣室の温度に変化がないように、暖房にも気をつける

- ・ 2025. 2. 12

■検討項目：「感染症の持ち込み防止の意義」

「デイサービスの外出レクリエーションに伴う感染症防止対策」

■討議事項：・施設内集団感染防止のため、感染症に罹患しているリスクが高いご利用者を把握し適切な感染対策を行う必要。面会時間の設定・場所を確保する。

・職員・ご利用者はマスク着用・消毒・手洗いの実施、混雑する場所ではできるだけ控える。外出時、金属製の水筒は中毒や雑菌が増殖するため使用不可とし、ペットボトルや紙コップを利用する。居室で水筒利用のご利用者に対しても中身は水が好ましい。

5) 研修の件

- ・ 研修 4件
 - ①ビューティタッチセラピー ハンドセラピー
 - ②ビューティタッチセラピー フェイシャルセラピー
 - ③ビューティタッチセラピー フェイシャルパック・皮膚のしくみ
 - ④ビューティタッチセラピー メイクキュアセラピー

- ・ オンライン研修：①共生型サービスとは
1件

- ・ 施設内研修 8件
 - ①身体拘束の排除の為の取り組みに関する研修
 - ②感染症の基礎知識
 - ③ヒートショックに注意
 - ④認知症とは？
 - ⑤高齢者で転倒しやすい人の特徴とは？ 繰り返す原因や転倒予防の対策
 - ⑥共生型サービスとは
 - ⑦長崎県感染症発生動向について
 - ⑧感染症対策について
 - ⑨ビューティタッチセラピーについて

4. 有識者のご意見やアドバイス

<地域住民代表 草野由美子様>

■デイサービスの行事で、外でご利用者と職員が焼き芋作りや楽しそうに合唱している様子を時々見かけたりします。施設外で職員の方と出会ったとき、皆さんから挨拶をして頂き嬉しく思います。施設で何か共同作業がある時は、声掛けをしていただければお手伝いしたいと思います。

<入居者ご家族：K様>

■両親が元気で毎日の生活を楽しんでくれることが第一希望です。コロナ・インフルエンザ感染を心配し面会を控えていましたが、介護職員は大変だったと思います。イベント等の手伝いで協力出来ることがありましたら声掛けて頂きたい。

<入居者様：S様>

■入居して9年が過ぎましたが、住みやすく楽しく生活しています。お風呂でリラックスできて癒やされ、毎回楽しみにしています。家族がいないので、これからも施設の方にお世話になりますので宜しくお願いします。

<長崎市南総合事務所地域福祉課 健康支援係：福田様>

■毎日介護の方は大変と存じます。

- ・ヒヤリハット : 今回、誤薬がなく良かったと思います。毎回の服薬は声に出してマンネリ化しないようにしましょう。
- ・転 倒 : 大腿骨骨折をされるときは精神状態が悪いときに起こりやすいそうです。特に栄養状態が良くないときは全身状態に気をつけてください。
- ・感染対策 : 新型コロナウイルスが第5類となりましたが、現在も病院・施設では面会制限をされています。面会は15分以内に、マスク着用、換気に注意し、高齢者・基礎疾患がある方だけでなく、若い方も気をつけましょう。
- ・アロマセラピー : 赤ちゃん・若い人・高齢者にも体の全身状態が良くなるため、これからも進められてください。

【ラピナスの園より】

■本日は年度末のご多忙の中、ご出席頂きありがとうございます。

「デイサービス花いちもんめⅡ」のレクリエーションで、アロマセラピーのスキンシップによりご利用者に寄り添った、喜んで頂ける介護を進めていきたいと思います。これを機に皆様にも多くの方へご紹介頂きますようお願いします。今後も自治会及び地域との連携をとりながら一緒に活動して参りたいと思いますので、ご協力をお願いします。

5. その他

■次回の第19回令和7年度第1回地域密着型通所介護運営推進会議は、ラピナスの園にて、令和7年9月に開催予定。